

日本共産党の竹田えつ子ですおはようニュース 5月31日

皆様のご意見・ご要望お寄せください

一緒に要求実現の為、力を合わせていきましょう！

鴻巣市ひばり野1-30-18 ☎542-7072

Fax 542-7101 携帯090-2553-5215

E-mail takeda-e@plum.plala.or.jp http://www.takeda-etsuko.com



これからも真相究明の為に頑張っていきます

新ごみ処理施設建設候補地疑惑 百条委員会なら

鴻巣版森友・加計疑惑とも言える新ごみ処理施設建設候補地問題

建設候補地を53箇所から52箇所に変更、隠ぺいして候補地ありきの選定疑惑が浮上し、百条委員会設置のための鴻巣行田北本環境資源組合の臨時議会を要求し、5月29日17時半から臨時議会が開かれました。

当日は、定員15に対し、多くの傍聴の希望があり、また、マスコミ各社からも取材がありました。

残念ながら、百条委員会設置は賛成少数で否決されてしまいました。

非公開の全員協議会での質疑では 市民に真実は伝わりません

一番の問題は、53箇所から52箇所に改ざんされた事実を明らかにしたのは、誰もが傍聴できる本会議でした。しかし、事実関係を明らかにする為、関係者などへの質疑をしたのは、すべて非公開の全員協議会でした。会議録もホームページで自由にすることもできません。

これで問題が解決したと言えるのでしょうか！？

市民の貴重な税金を使つて行う大事な新ごみ処理施設の候補地問題です。真相をしつかり究明し、納得のできる場所にごみ処理施設をつくることこそ必要ではないでしょうか。

真実を明らかにすることこそ議員の大事な役割です

鴻巣市議会から、鴻巣行田北本環境資源組合議員として選出されているのは、坂本晃議長他、竹田悦子、阿部慎也、川崎葉子、金子雄一各議員です。

今回の百条委員会の設置に積極的に賛成をしたのは、竹田悦子と阿部慎也議員でした。

一候補地ありき一での選定過程でさらに深い疑惑が

5月29日の臨時議会ですらに候補地ありきで進めてきている証拠が出てきました。

「ここより有利な場所になりそうだったら、選定段階から

ら消すなど工夫が必要として対応していく・・・」本命よりも点数がよさそうな所については、何らかの形で評価基準を変えて落とすとか、あるいはその場所自体をないことにしちゃうか・・・」コンサルタントと事務局との会話の内容を録音したテープがあったことが明らかになりました。

5.5haの建設候補地は5mもの盛土が必要な所

2023年度には稼働する予定ですが、建設候補地は土地改良事業が行われた受益地で、国の補助金を受けているために、2020年まで農地転用許可ができない場所です。市や県の担当者は知っていたはずですが、にも拘わらず、この場所を何故選定したのでしょいか？後背湿地と言われる場所で、台風などで一面に冠水する場所である為、当初から5mの盛土が必要と判断されている場所です。その費用はいまだ明らかにしていません。本当にふさわしい場所なのか疑問だらけです。